会員の皆さまへ



代表幹事代行
岩井 睦雄

日頃より経済同友会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この場をお借りして、一連の経緯と今後についてご報告申し上げます。

既にご案内の通り、９月30日に開催された臨時理事会において、新浪剛史代表幹事より辞任の申し出があり、理事会として正式に受理いたしました。本件につきましては、まず９月11日の理事会にて会員倫理審査会を設置し、９月30日の臨時理事会では、代表幹事の役職について議論を行いました。皆さまから頂戴したご意見も踏まえ、さまざまな観点から活発な議論が交わされましたが、見解の相違が大きく、十分な合意形成には至りませんでした。このような状況で強制的に採決を行えば、理事会のみならず経済同友会全体の分断につながる恐れがありました。私は分断を避けることが最も重要であると考え、新浪代表幹事と率直に意見を交わし、経済同友会がこれからの重要な時期をワンチームとしていくためのご決断として、辞任の意思を表明いただきました。

今後につきましては、代表幹事不在の空白期間をできる限り避けるため、役員等候補選考委員会での選考を経て、新たな代表幹事を選任いたします。皆さまにおかれましては活動を停滞させることなく、各委員会において経済同友会らしい提言の検討・議論をお願い申し上げます。

また、私たちが掲げる共助資本主義やイノベーション、とりわけテクノロジーや地経学的観点からの企業成長の必要性については、引き続き注力してまいります。各党との連携が一層重要となる時代にあって、しっかりとした意見を発信できるよう、政策のシンクタンク機能も継続してまいります。

80年の歴史を持つこの素晴らしい経済同友会が、今後も信頼され、活発に活動を展開できるよう努めてまいります。会員の皆さまにおかれましても、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、会員の皆さまへのご報告とさせていただきます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。